

## 正誤表

※なほ、「満」の字典體は左の通りです。

# 満

「正かなづかひ 理論と実践」第二版にて、以下の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正致します。

私たちの歴史的仮名遣 11頁 中段 左から3行目

(誤) 異なるかな遣い<sup>レ</sup>が推奨されてゐました。

(正) 異なるかな遣<sup>ヒ</sup>が推奨されてゐました。

正かなづかひの書き方ガイド

27頁 下段 右から5行目

(誤) 限定されしまふのが実際なのです。

(正) 限定されてしまふのが実際なのです。

楷体新書 48頁 上段 左から1行目

(誤) 「<sup>レ</sup>」のやうに<sup>レ</sup>書くものもあります。

(正) 「<sup>レ</sup>」のやうに書くものもあります。

大好きよ！ おねえさま 106頁 下段 左から6行目

(誤) 恥づかしさうに答<sup>レ</sup>え<sup>レ</sup>てらしたのが

(正) 恥づかしさうに答<sup>へ</sup>てらしたのが

妹は福田恆存の『私の國語教室』を讀むか？

116頁 左3コマ目

(誤) さうい<sup>レ</sup>う<sup>レ</sup>文體に

(正) さうい<sup>ふ</sup>文體に

軍歌評論と過去と未來のこと

135頁 上段 右から6行目

(誤) おどろどろしい

(正) おどろおどろしい

軍歌評論と過去と未來のこと 139頁 上段 見出し

(誤)あとかぎという名の本文

(正)あとかぎといふ名の本文

軍歌評論と過去と未來のこと

139頁 下段 左から5行目

(誤)聞こへはよいですが

(正)聞こえはよいですが

軍歌評論と過去と未來のこと

140頁 上段 右から6行目

(誤)江戸幕府の數百年に渡る無策・平和呆けを殘念  
だと思つているだけです。

(正)江戸幕府の數百年に渡る無策・平和呆けを殘念  
だと思つてゐるだけです。